

概 況

「子供の時代に子供らしい体験を重ねること、四季折々の変化を体で感じながら心を耕していくことは、人間が成長していく上で欠かせない貴重な財産であるに違いない」

この財団設立の人づくりの理念の基、定款第4条第1項1号に掲げる公益目的事業は、札幌市が推進する生物多様性の保全に関する活動の“子どもまちなか生き物活動”に連動して、「平成28年度子どもまちなか生き物塾」としての自然体験活動の実施と、合わせて精進川河畔林の樹木調査を道民の森ボランティア協会の有志に依頼し行った。

その他、普及に係る情報発信活動としての、青山慎一先生の蝶・甲虫類の個人コレクション10万頭を当財団ホームページにて公開する「青山慎一先生の子ども世界の昆虫館」は開館してから3年が経過し、公開標本箱数もチョウ、ガに加えて、コウチュウ、ザッチュウを公開し、公開数は777箱となった。

また、青山慎一先生の昆虫コレクションにまつわる興味深いお話や、昆虫についての解説、命名の由来等を青山先生に執筆していただき、“子ども世界の昆虫館物語”としてWeb公開をした。

実施内容は以下の通りである。

以上

第1 平成28年度 事業の状況

1、定款第4条第1項1号に掲げる事業は、次により行った。

●子ども自然体験活動（公益目的事業1）

（1）「子どもまちなか生き物塾」

①活動名

- 活動Ⅰ 守屋 開先生の精進川の水生生物と命のつながり
～精進川の今を知り、未来（あした）へつながろう～
- 活動Ⅱ 守屋 開先生と一緒に精進川の自然環境を究めよう
～親子で自然に遊んで科学する～
- 活動Ⅲ 守屋 開先生の精進川の源流探査
～精進川の源流を探る～

②活動日

日帰り型	活動日
活動Ⅰ	7月30日
活動Ⅱ	8月6日
活動Ⅲ	9月4日

③募集対象

- ・小学4年生以上、中学生まで
- ・小学3年生以下は保護者同伴の場合参加可

④募集地区

- ・札幌市とその周辺市町村

⑤募集方法

- ・札幌市内小学校へのチラシ配付

⑥名義後援・協力

- ・活動Ⅰ 後援 札幌市教育委員会、中の島魅力ある地域づくりの会
協力 札幌市立中の島小学校、中の島一区第3町内会
- ・活動Ⅱ 後援 札幌市教育委員会、中の島魅力ある地域づくりの会
協力 札幌市立中の島小学校、中の島一区第3町内会
- ・活動Ⅲ 後援 札幌市教育委員会、中の島魅力ある地域づくりの会
協力 札幌市立中の島小学校、中の島一区第3町内会

⑦参加者数

塾名	参加人数			計画人数		
	子ども	大人	計	子ども	大人	計
活動Ⅰ	6	1	7	30		30
活動Ⅱ	9	3	12	30		30
活動Ⅲ	12	3	15	30		30
合計	27	7	34	90		90

※活動Ⅰは、活動日前日大雨のため、翌週の8月3日(水)に変更したところ、参加者激減(1名)のため中止しました。

⑧事業費

・活動Ⅰ		予算
事業費合計	149,840 円	345,150 円
(内、札幌市の委託費	— 円)	
(参加費収入	— 円)	
・活動Ⅱ		
事業費合計	185,180 円	134,850 円
(内、札幌市の委託費	— 円)	
(参加費収入	— 円)	
・活動Ⅲ		
*事業費合計	180,431 円	195,050 円
(内、札幌市の委託費	— 円)	
(参加費収入	— 円)	
*事業費総合計	515,451 円	675,050 円
(内、札幌市の委託費	— 円)	
(参加費収入	— 円)	

⑨活動場所

活動名	活動場所
活動Ⅰ	豊中公園沿い精進川、中の島小学校理科室
活動Ⅱ	豊中公園沿い精進川、対岸河畔林、中の島小学校理科室
活動Ⅲ	精進川下流域、中流域、上流域

⑩主な活動内容

活動名	活動の目的やねらいを達成するための具体的なプログラムと主なポイント	
活動Ⅰ	ねらい	精進川に生息する水生生物の採集・観察・分析をとおして、自然界の仕組み（命のつながり）について学び、自然を守り育てる大切さについて考えます。
	水生生物の採集・観察・分析	理科室にて顕微鏡等で観察しながら、説明と同定
	守屋 開先生のお話	『精進川の水生生物と命のつながり』
活動Ⅱ	ねらい	枯葉は、いつのまにかなくなってしまうのは、何故でしょうか？森林や川に棲んでいる虫や鳥などの動物も植物と関わって生きていますが、毎年同じように暮らせるのは何故でしょうか？このような疑問の一つひとつを考えながら調べてみましょう。
	調査、採集、採取	環境調査（気温・地温・水温・pH・湿度）、採集（木の葉・動物）、土壌採取
	実験	簡易ツルグレン装置作成と土壌動物採捕、土壌動物同定、土壌中の枯葉の状況確認等
活動Ⅲ	ねらい	街中を流れる精進川の源流部が、どのようになっているのか調べる。一般的に、河川は源流部から下流まで河川勾配もゆるやかになり、水量が増すとともに川幅が大きくなり、水質や生息生物も変化することを確認する。
	調査	下流調査（水温・水質・流速流量等）、中流調査、上流調査（源流探査）
	観察及び地質等説明	放水路、ホタル幼虫、カワシンジュガイ

⑪講師・指導者数

活動名	外部講師・指導者	財団講師・指導者	計
活動Ⅰ	2	4	6
活動Ⅱ	2	3	5
活動Ⅲ	3	4	7
合計	7	11	18

⑫講師・指導者名

・活動Ⅰ

主任講師	守屋 開	札幌市立青少年科学館
外部指導者	向 俊孝	中の島一区第3町内会長
財団指導者	寺田 一仁	理事長
財団指導者	岡田 祐一	理事
財団指導者	嶋田 肇	理事
財団指導者	佐藤 勝信	事務局長

・活動Ⅱ

主任講師	守屋 開	札幌市立青少年科学館
外部指導者	向 俊孝	中の島一区第3町内会長
財団指導者	寺田 一仁	理事長
財団指導者	岡田 祐一	理事
財団指導者	佐藤 勝信	事務局長

・活動Ⅲ

主任講師	守屋 開	札幌市立青少年科学館
講師	梅原 宏之	藻岩高校長
外部指導者	向 俊孝	中の島一区第3町内会長
財団指導者	寺田 一仁	理事長
財団指導者	岡田 祐一	理事
財団指導者	嶋田 肇	理事
財団指導者	佐藤 勝信	事務局長

⑬募集案内配付箇所及び枚数

配付先区分	箇所数	配付枚数
中の島小、平岸西小、澄川小、 澄川西小、澄川南小、山鼻南小、 資生館小、附属札幌小、幌南小、 幌西小、平岸小	11	1,060
中の島中、平岸中、澄川中、真 駒内中、附属札幌中	5	350
中の島魅力ある地域づくりの 会、中の島一区第3町内会	2	60
過年度参加者		300
予備、他		230
合計	18	2,000

(2) 自然体験学習の普及に係る情報発信活動

①青山慎一先生の子ども世界の昆虫館

・WEBにて公開箱数

チョウ	596箱
ガ	70箱
コウチュウ	58箱
ザツチュウ)	53箱
合計	777箱

・事業費

謝金	50,000円
委託費	撮影料 129,600円
	更新料 233,280円
合計	412,880円

②自然体験活動の様子紹介

HP<活動のようす(スライド)>欄にて紹介